

KiKiの広場

2018年 11月 1日
cafe NO.97
KiKi



日中の気温差が激しい季節となりました。11月の旧暦は「霜月」、一般的な由来は「霜が降りる月」ということだそうです。また、少しずつ日が短くなり太陽の光が弱くなるので、「ものがしぼむ月」からという説も。いずれにしても、1年で一番気候の変化がある月と言えるのではないのでしょうか。体調を整えるのが難しい季節でもあります。日本の風土をじっくり味わいながら、来る冬に備えたいと思います。

11月の予定

休館日	13日(火)	定休日	毎土・日曜日
臨時営業日	4日(日) うべ祭り		
臨時休業日	5日(月)・12日(月)・26日(月)		

「今日のケーキ」・・・「ハニーナッツケーキ」 350円



はちみつのやさしく甘い香りが食欲をそそる、香ばしいナッツをたっぷり使用したケーキです。



今日のお気に入り・・・「秋を楽しむ絵本 その2」

～「フレイメンのおんがくたい」「やきいもするぞ」「14ひきのあきまつり」「いもいもほりほり」「こんとあき」などなど～



誰もが知っているグリムの「フレイメンのおんがくたい」。数多くの作品が作られていますが、これはハンス・フィッシャーの絵で、訳は瀬田貞二さんです。フィッシャーが長女の為に初めて作った絵本だそうです。色遣いのきれいな絵と瀬田さんのほっこりした優しい訳が私は好きです。他にも、中谷千代子さんと村岡花子さん、ポール・ガルトンと晴海耕平さん、スペイン・オットーと矢川澄子さんのものなど、KiKiにも4冊あるので、読み比べてみるのも面白いと思います。「やきいもするぞ」の冒頭、「もりはおちばだらけで、はたけはおいもだらけ。こうなったらしょうがない。」ん？しょうがないって？と思ったら、「やきいもするぞ、エイエイオー！」とノリのいい森の仲間たちが焼き芋作りを始めます。その後は盛大なおなら大会。さて、一番いいおならをしたのは？みんながうっとりしたその音色とは？最初から最後までダイナミックで大らかな、秋にぴったりの弾むような楽しい絵本です。

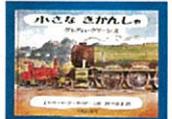


今日の本棚・・・「みんな大好き 乗り物の絵本」

～「マイク・マリガンとスチーム・ショベル」「小さなきかんしゃ」「やこうれっしゃ」「バートのいものえほんシリーズ」などなど～



子どもって本当に乗り物が大好きですね。「マイク・マリガンとスチーム・ショベル」は、「ちいさいおうち」のバージニア・リー・バートン作です。「マアリ・アン」と名付けたショベルカーと持ち主のマイクが大活躍のお話です。古いものへの優しさや大切に作る心が伝わってきます。「小さなきかんしゃ」の訳は、「きかんしゃやえもん」の阿川弘之さんです。絵はアーディゾーニ。「小さいびき」という名前の田舎の村のちび機関車が、冒険の旅に出るお話です。出る前に「やっ、やっ、やっちゃろか、やっ、やっ、やめとこか」と悩み、結局「やっちゃん」と決めて出発するところなど、ほのぼののしてとってもかわいいお話です。



ほっとフレイク

祝！・赤ちゃん誕生！(´▽`) 受付スタッフのKさんが、10月から産休入りしました。嬉しい便りを今か今かと待っていたところ、予定日を3日過ぎて無事「女の子誕生！！」との連絡が入りました。ヒストリア宇部スタッフの赤ちゃん誕生は、KiKi スタッフのUちゃん以来2人目です。そのUちゃんのIくんももう6歳、来年は小学生です。改めて、そうかあ・・・と感慨深いです。ヒストリア宇部のオープン当時、20歳だった息子が結婚して巣立った今、ハラハラドキドキ心細く試行錯誤しながら、生まれたばかりの我が子と一生懸命過ごしていた頃が、心から愛おしくかけがえのないものに思います。考えたら、子どもの成長と親としての成長の時間は一緒ですね。

Kさんもゆっくりお互いの成長を楽しみながら、宝物のような時間を大切に過ごしてほしいと思います。赤ちゃんと一緒に復帰して心地よく過ごせるように、あれこれ環境を整えながら楽しみに待っています♡

